

県央圏域  
県管理河川に関する減災対策協議会  
(フォローアップ)

- ・平成30年度の実施状況
- ・令和元年度の取組予定

項目	1. 想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図の作成・周知	
内容	H30年度取組	静岡川・三瓶川作成の作成に着手
	R01年度予定	静岡川・三瓶川作成・公表し、大田市へ提供
取組機関	島根県	

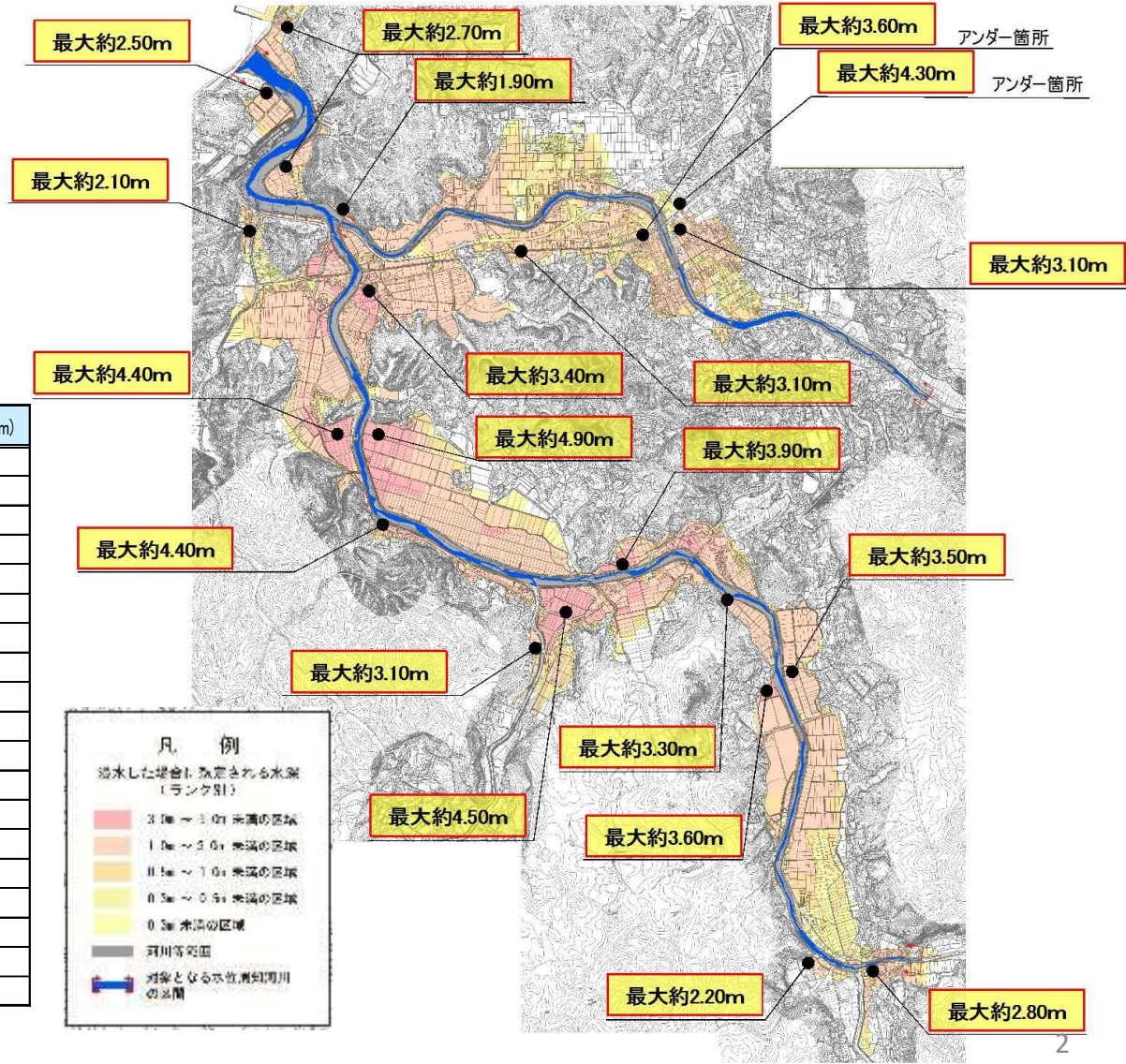
**静岡川・三瓶川 想定最大規模降雨\_L2 (H31.4.26公表済み)**

降雨量	281mm/6hr
浸水面積全体	5.26km <sup>2</sup>
最大浸水深	約4.9m

主要施設の浸水深

通し番号	施設分類	施設名称	浸水深 (m)	
7	指定緊急避難場所	おおだふれあい会館	0.28	
	指定緊急避難場所	大田市民会館	0.56	
	指定緊急避難場所	大田市民センター	0.69	
	指定緊急避難場所	川合まちづくりセンター	0.23	
	指定緊急避難場所	川合保育園	1.57	
	指定緊急避難場所	長久公園	0.92	
	指定緊急避難場所	サンチャイルド長久さわらび園	1.21	
4	指定避難所(福祉避難所含む)	大田市民会館	0.56	
	指定避難所(福祉避難所含む)	亀の子工房(防災センター)	1.15	
3	1 消防	大田市消防本部大田消防署	0.02	
10	災害時要配慮者施設	デイサービスセンターこころ路	1.16	
	災害時要配慮者施設	社会福祉法人亀の子	1.15	
	災害時要配慮者施設	たから保育園	1.10	
	災害時要配慮者施設	サンチャイルド長久さわらび園	1.21	
	災害時要配慮者施設	ゆうイングさわらび	1.46	
	災害時要配慮者施設	Nagomi大田店	1.09	
	災害時要配慮者施設	すぎな寮	0.26	
	災害時要配慮者施設	ケアセンターささゆり	3.21	
	7	1 行政機関	大田市役所	0.00

※ 施設の種類は『大田市防災ハザードマップ』を参考にした  
 ※ 浸水深は敷地中心付近での値である(敷地内最大浸水深とは異なる)

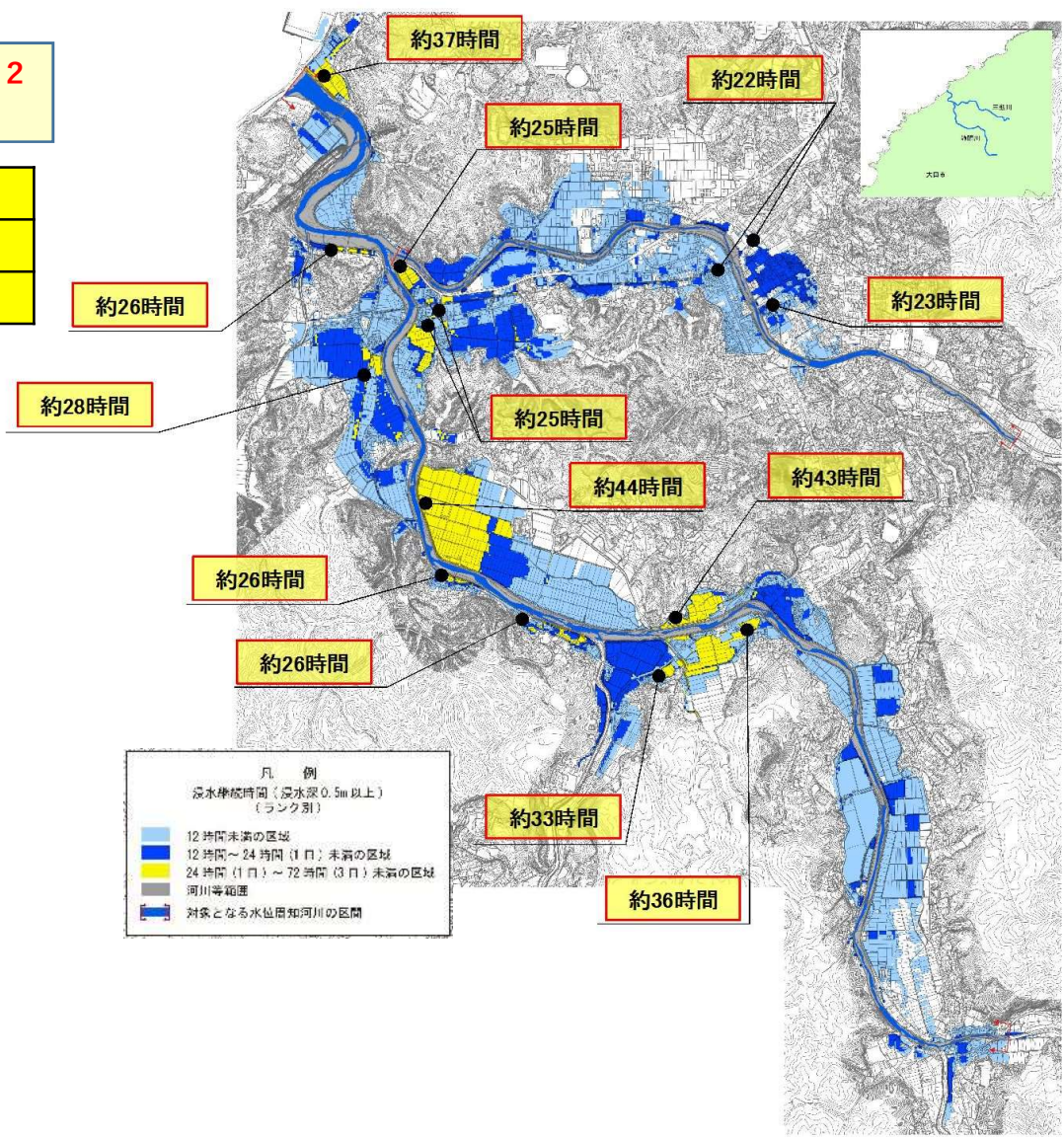
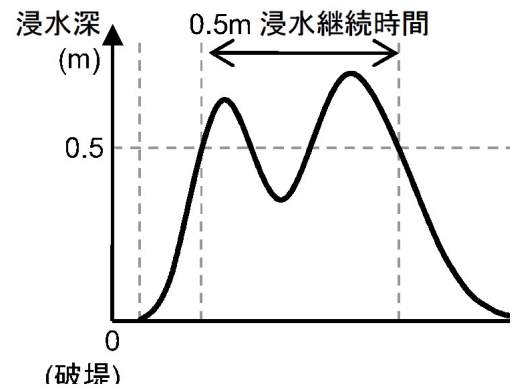




項目	1. 想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図の作成・周知	
内容	H30年度取組	静間川・三瓶川作成の作成に着手
	R01年度予定	静間川・三瓶川作成・公表し、大田市へ提供
取組機関	島根県	

**静間川・三瓶川 想定最大規模降雨\_L 2  
(H31.4.26公表済み)**

降雨量	281mm/6hr
浸水面積全体	5.26km <sup>2</sup>
最大浸水継続時間	約44時間

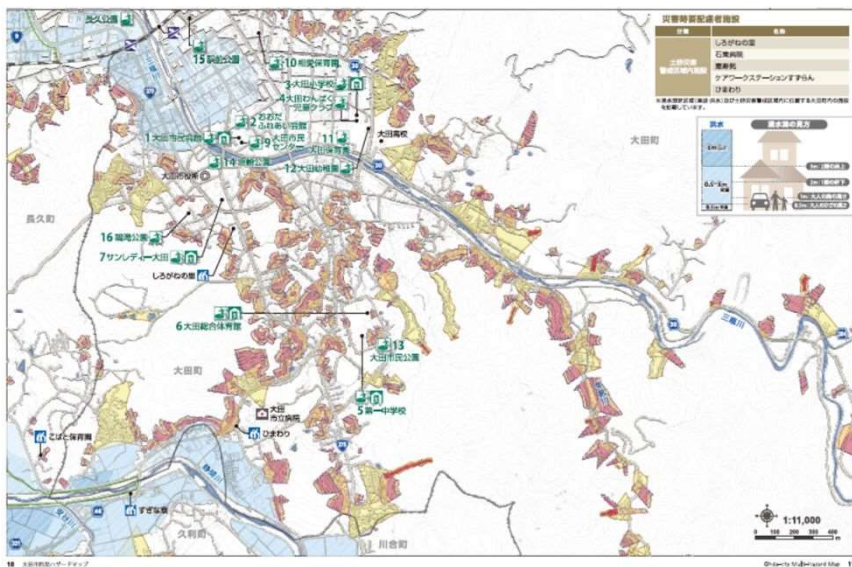


項目		2. 水害ハザードマップの改良・周知	
内容	H30年度取組	—	
	R01年度予定	県の浸水想定区域図公表の後にハザードマップの見直し。ハザードマップへ登録し、住民等へ広く周知。	
取組機関	大田市		

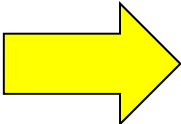
- ・ **想定最大規模降雨**に係る洪水浸水想定区域図を踏まえた**水害ハザードマップに改良**
- ・ 新たに作成された水害ハザードマップは住民配布や国土交通省ハザードマップポータルサイトへ登録するなど、**広く住民等へ周知**

### 現状のハザードマップ

例) 三瓶川



避難場所、避難経路等の再検討



- ・ 住民配布
- ・ ポータルサイトへ登録



- 想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域データについて
- 市町村ご担当者向け情報

更新情報  
 2017年6月6日 ハザードマップポータルサイトがさらに使いやすくなりました  
 2017年6月2日 想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域データを更新しました  
 2016年11月10日 都市圏決壊履歴のデータを更新しました

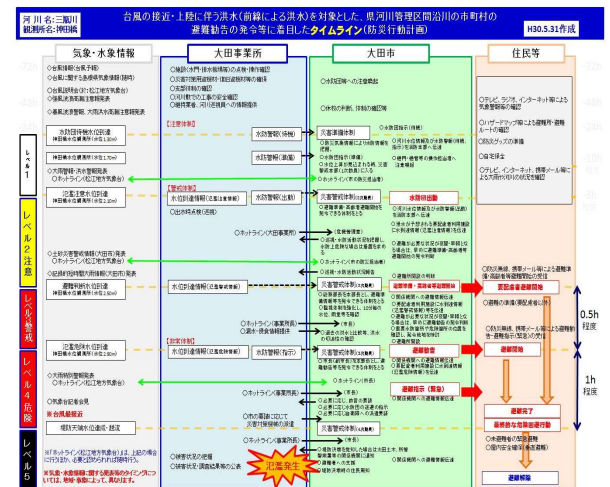
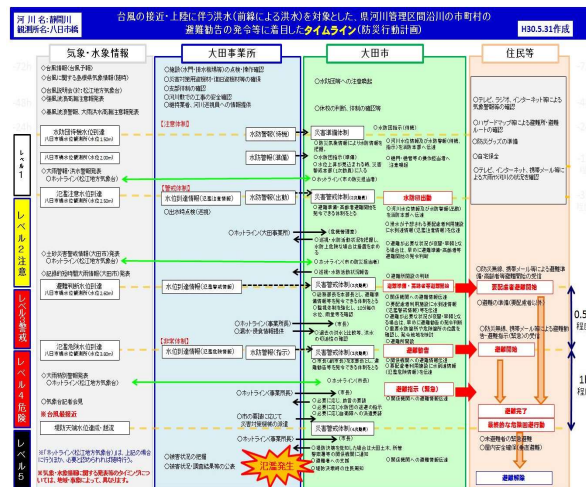
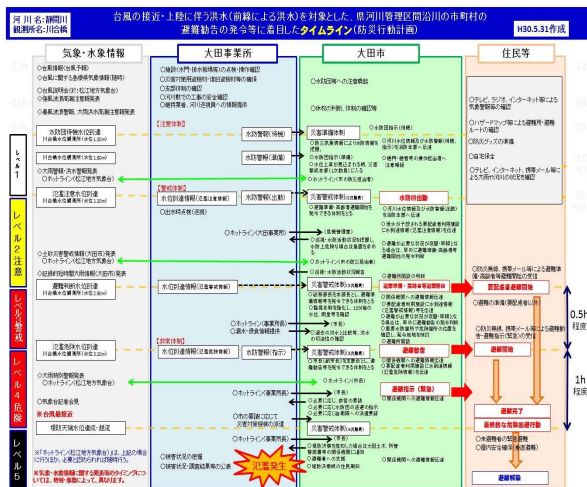
国土交通省ハザードマップポータルサイト  
 ～身のまわりの災害リスクを調べる～  
<https://disaportal.gsi.go.jp/>

項目	3. 避難勧告等の発令に着目した水害対応タイムラインの策定	
内容	H30年度取組	出水期前に連絡調整会議を開催し、関係機関で水害対応タイムライン、チェックリスト等の情報を共有。 実洪水・情報伝達訓練を通じ必要に応じて見直し。
	R01年度予定	出水期前に連絡調整会議を開催し、関係機関で水害対応タイムライン、チェックリスト等の情報を共有。 実洪水・情報伝達訓練を通じ必要に応じて見直し。
取組機関	大田市、中国地整、气象台、島根県	

静間川 川合橋観測所

静間川 八日市橋観測所

三瓶川 神田橋観測所





項目	4. 洪水時における河川管理者からの情報提供（ホットラインの定着）	
内容	H30年度取組	情報伝達演習の実施【H30.4.25】 実洪水でのホットライン無し
	R01年度予定	情報伝達演習においてホットラインを実施【H31.4.25】
取組機関	大田市、川本町、美郷町、邑南町、島根県	

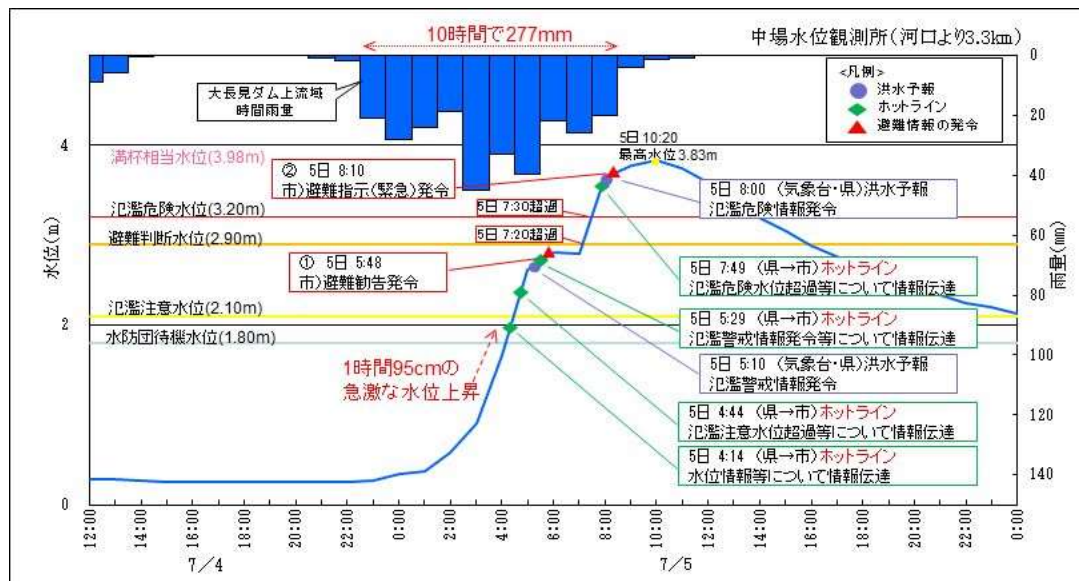
### 【他事務所での事例】

河川に関する情報伝達演習  
(H30.4.25)



水防本部（河川課水防室）の状況

周布川における水位とホットライン（情報伝達）・避難勧告等  
(H29.7.4～5)



#### <避難状況>

- 避難勧告 5日5:48 周布町を含む8町(2816世帯、6283人)に発令
- 避難指示 5日8:10 周布町を含む8町(2816世帯、6283人)に発令
- 避難状況 避難所へは最大456人が避難

ホットラインを含めた情報伝達演習を実施  
(H31.4.25)





項目	5. 避難勧告等の発令判断を的確に行うための水防情報提供の充実	
内容	H30年度取組	次期水防情報システム運用開始（島根県）
	R01年度予定	雨量計、水位計等の更新（島根県）
取組機関	松江地方気象台、島根県	

○水防情報システムの周知を図るためパンフレットを作成（一般向けと小学生向けの2種類）  
小学生向けパンフレット

島根県土木部河川課 TEL:0852-22-5529 0852-22-6363(水防本部) 島根県松江市殿町8番地(南庁舎) e-mail:kasen@pref.shimane.lg.jp

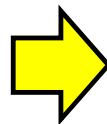


項目	5. 避難勧告等の発令判断を的確に行うための水防情報提供の充実	
内容	H30年度取組	次期水防情報システム運用開始（島根県）
	R01年度予定	雨量計、水位計等の更新（島根県）
取組機関	松江地方气象台、島根県	

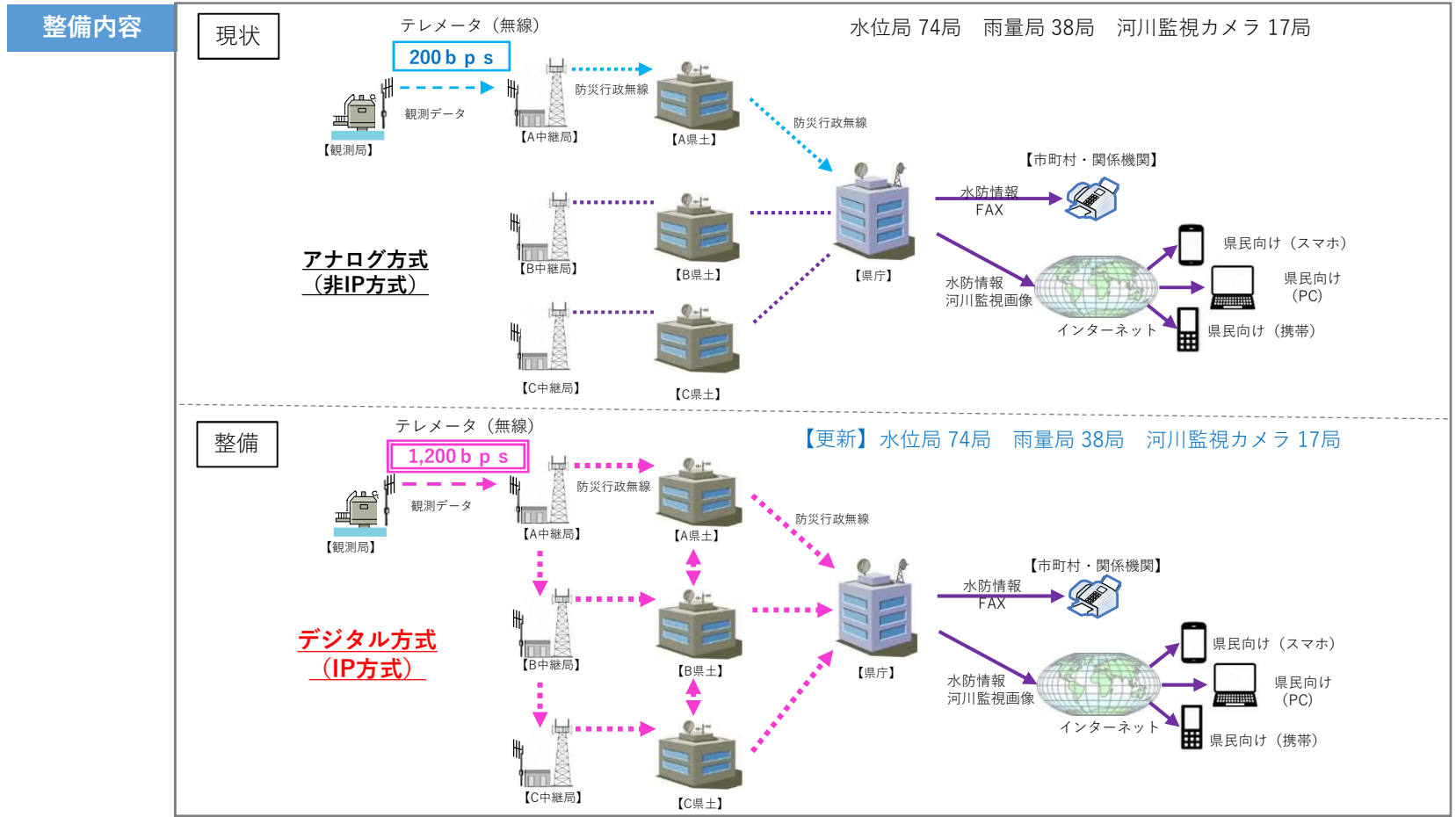
### ◆雨量計・水位計の更新

**現状**  
 ◆観測施設の老朽化に伴う通信異常  
 雨量計・水位計整備 H8年度から順次整備  
 河川監視カメラ施設 H13年度から順次整備

**更新**



**整備**  
 ・観測施設更新による**確実な情報の提供**  
 ・IP方式移行による**通信性能の向上**  
 （通信の冗長化・高速化）



項目	5. 避難勧告等の発令判断を的確に行うための水防情報提供の充実	
内容	H30年度取組	大雨警報、注意報（浸水）について新基準での運用開始、降水短時間予想を現行の6時間先から15時間先へ延長（松江地方気象台）
	R01年度予定	警報、注意報の基準について評価及び検証を行い、必要に応じて基準の見直しを行う（松江地方気象台）
取組機関	松江地方気象台、鳥根県	

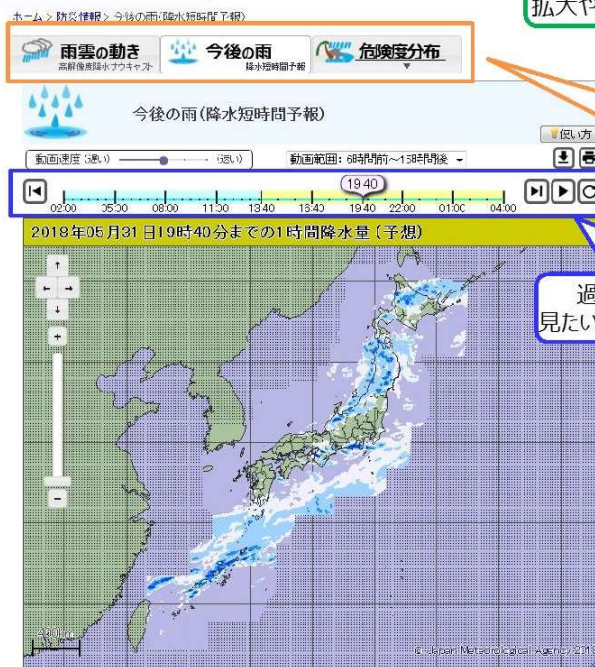
## 気象庁ホームページ「今後の雨」

「解析雨量・降水短時間予報」ページを「**今後の雨（降水短時間予報）**」ページにリニューアルしました。

URL : <https://www.jma.go.jp/jp/kaikotan/>



パソコン・タブレット



見たい地域に自由に移動し、拡大や縮小もできるようになりました

「高解像度降水ナウキャスト」や「危険度分布」とコンテンツの切り替えができるようになりました

過去の実況から**15時間先の予報**まで見たい時刻に自由に移動できるようになりました

スマートフォン

スマートフォンでも見やすくなりました

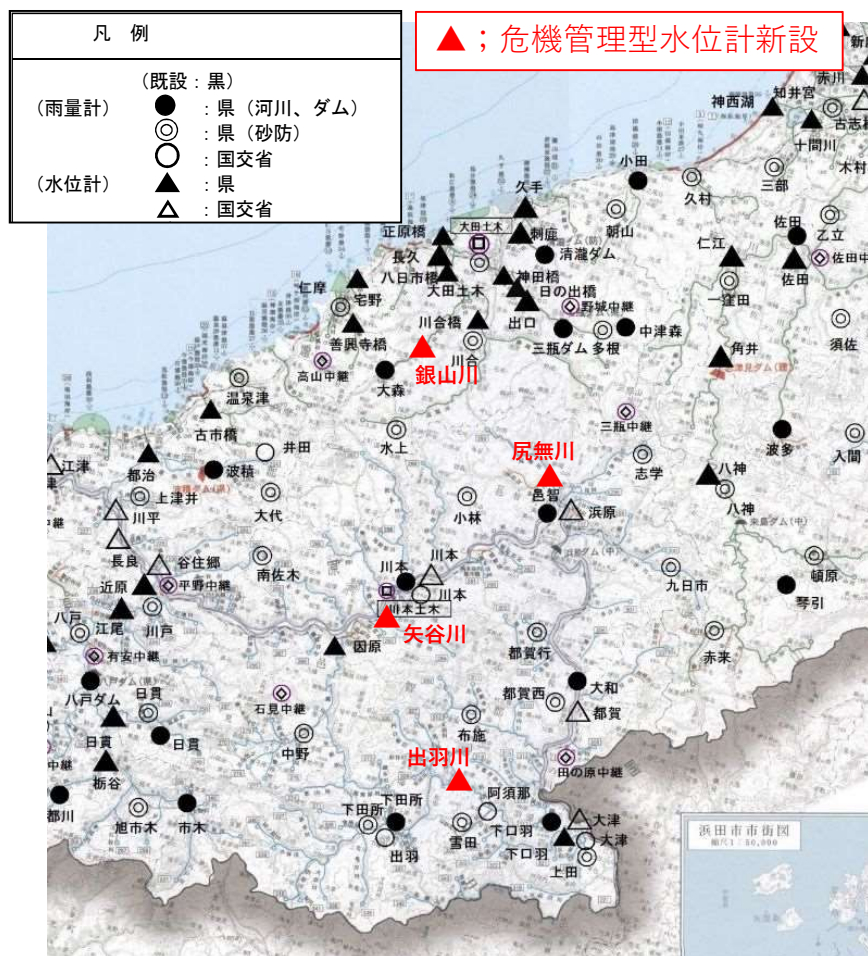


位置情報取得機能により自分のいる地域を自動で取得できます



項目	6. 水害リスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備	
内容	H30年度取組	島根県/危機管理型水位計の整備
	R01年度予定	島根県/危機管理型水位計の運用開始、 島根県/河川監視カメラの増設
取組機関	島根県	

### 危機管理型水位計の整備



危機管理型水位計 水位データ閲覧方法  
<https://k.river.go.jp/>  
(パソコン・スマートフォン共通)



銀山川 (大田市)



尻無川 (美郷町)



矢谷川 (川本町)



出羽川 (邑南町)



項目	6. 水害リスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備 目標時期：平成30年度から順次実施	
内容	H30年度取組	島根県/危機管理型水位計の整備
	R01年度予定	島根県/危機管理型水位計の運用開始、 島根県/河川監視カメラの増設
取組機関	島根県	

## 危機管理型水位計の閲覧方法



### 3つの主な機能

観測所の一覧画面から観測地点を選択すると自動でズームし、その観測地点の河川水位を簡単にみられます。



河川周辺の土地の高さとリアルタイムの河川水位が重ねて表示され、氾濫した場合の危険度がわかります。



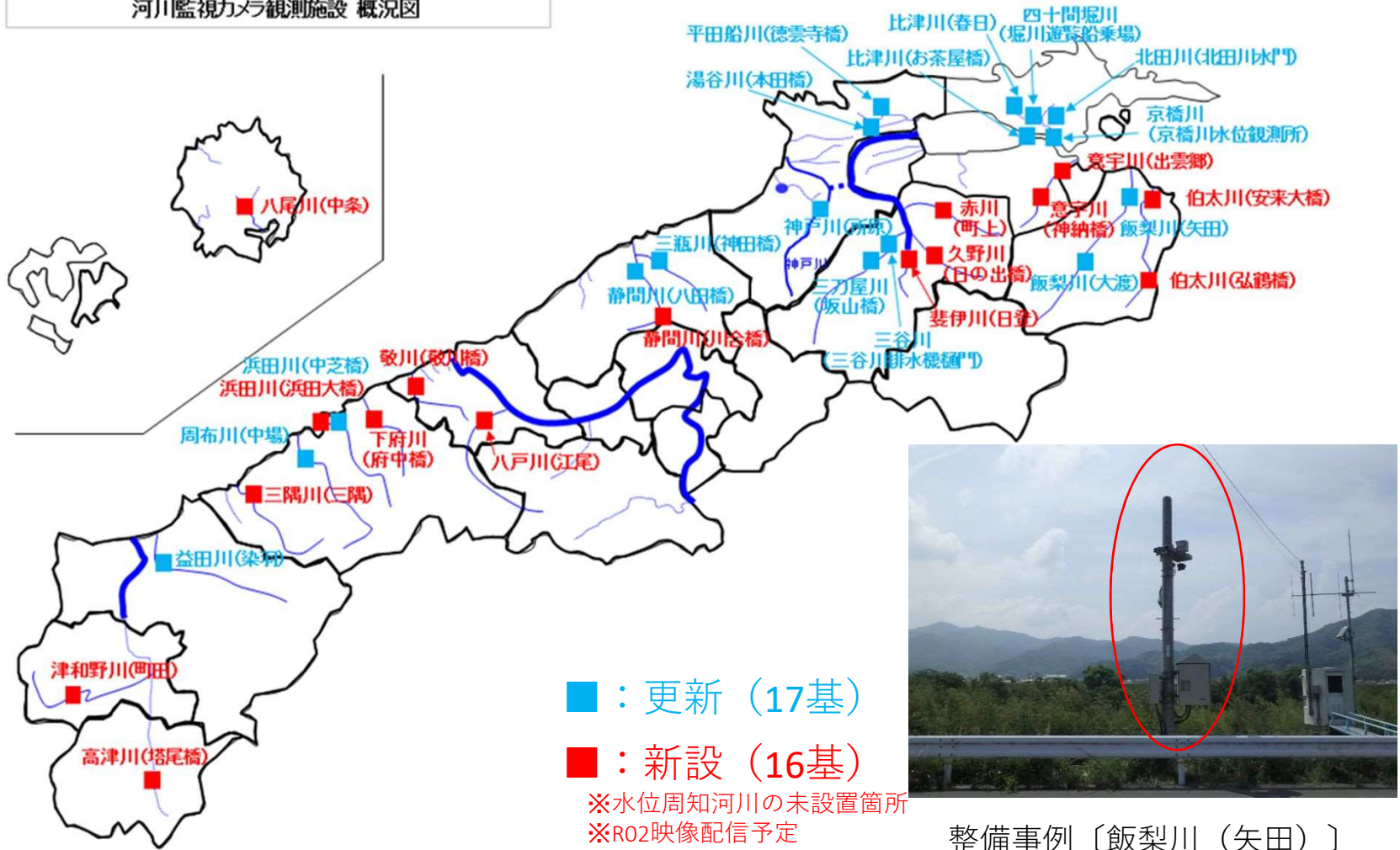
スライドさせて周辺の土地の高さを見れます。

リアルタイムの河川水位に対応して表示の色が変化し、氾濫の危険度がわかります。



項目	6. 水害リスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備 目標時期：平成30年度から順次実施	
内容	H30年度取組	島根県/危機管理型水位計の整備
	R01年度予定	島根県/危機管理型水位計の運用開始、 島根県/河川監視カメラの増設
取組機関	島根県	

河川監視カメラ観測施設 概況図



整備事例〔飯梨川（矢田）〕







項目	7. 出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及 目標時期：継続実施	
内容	H30年度取組	新聞広報、出前講座等を継続実施
	R01年度予定	新聞広報、出前講座等を継続実施
取組機関	協議会全体	

○島根県の取組状況

防災研修会の実施（島根県・松江地方気象台）



日時 平成30年5月25日(金)13:15～16:15  
 場所 島根県建設技術センター 2階研修室  
 内容 水防法の概要（河川課）  
 平成30年度島根県水防計画（河川課）  
 島根県の気象と防災気象情報の利活用（松江地方気象台）

新聞広報（考える県政）による情報発信（島根県）

**大雨による災害に備えましょう**

水害や土砂災害は、いつどこで起きるかわかりません。日頃から防災情報に注意し、いざというときに備えましょう。

**危険な予兆を察知しましょう**

このほかにも  
 ・地鳴りがする  
 ・わき水が増える、止まる  
 ・川の水位が上がる、下がる など

川や井戸の水が濁る 小石が落ちてくる

**どのように行動すればいいの？**

市町村からテレビやラジオ、防災行政無線を通じて、次の情報が発令されたら、とるべき避難行動をとりましょう。

■ 避難準備・高齢者等避難開始 速やかに避難場所へ避難しましょう。  
 高齢者や障がいのある方など避難に時間がかかる人は、避難を開始しましょう。  
 その他の人は、避難の準備を整えましょう。

■ 避難勧告 速やかに避難場所へ避難しましょう。  
 ■ 避難指示(緊急) 速ちに避難場所へ避難しましょう。  
 屋外が危険な状況であれば、自宅の屋上、または近隣の安全な場所へ移動しましょう。  
 ※これらの情報が安全でないとしても、身の危険を感じる場合は避難を開始しましょう。

**非常備蓄品を準備しましょう**

ヘルメット、懐中電灯、携帯ラジオ、非常食、水、医薬品、貴重品、生活用品等

避難中の状況(緊急・危険・避難の準備など)を判別した市町村(中心市街地)をお知らせください。  
 【中心市街地】は避難を要する人(高齢者・障がい者・妊婦・乳幼児・病者)を優先して避難させます。必ず市町村の要請を待たず、ご協力をお願いします。  
 問い合わせ先: 水産部危機管理課 1030802-22-6312

**防災情報って、どこで見られるの？**

◆しまね防災情報ホームページ  
 島根の防災情報の総合ページです。  
 ・ハザードマップ (災害の危険箇所や避難場所などを確認できます)  
 ・気象情報等 ・土砂災害情報 ・雨量・水位情報  
 ・道路規制情報

◆しまね防災メール  
 防災情報をメールでお知らせします。  
 (登録方法)  
 1. 登録メールを送信  
 Email: shimaneprevention@pref.shimane.jp  
 (登録ID)とパスワードを入力してください。  
 2. 配信希望情報等を選択  
 (登録ID)とパスワードを入力することで、希望する防災情報の配信を受け取ることができます。

問い合わせ  
 防災に関すること 防災部防災危機管理課 0852-22-5885  
 水害や河川に関すること 土木部河川課 0852-22-5529  
 土砂災害や斜面に関すること 土木部防砂課 0852-22-6261  
 農林水産部に関すること 農林水産部農地整備課 0852-22-5145  
 森林に関すること 農林水産部森林整備課 0852-22-5172

平成30年6月23日(土) 考える県政（新聞広告）

項目	8. 水害リスクの高い重要水防区域、危険な箇所の共同点検等	
内容	H30年度取組	出水期前に重要水防区域、危険な箇所、水防資機材等について、地元・消防団と確認(大田市)
	R01年度予定	出水期前に重要水防区域、危険な箇所、水防資機材等について、地元・消防団と確認
取組機関	大田市、川本町、美郷町、邑南町、各消防団等、島根県	

### H30 共同点検案内 (H30.6.12)

### H30 共同点検 (H30.6.12)

央 整 第 1 3 7 8 号  
平成30年5月 日

大 田 市 長 様  
(危機管理課)

島根県央整備事務所長  
(大田事業所)

平成30年度水防県央支部大田地区連絡協議会の開催及び危険箇所の  
巡視について

このことについて、下記のとおり開催しますので、担当者様の出席についてよろしく  
お願いします。

なお、出席者については、お手数ですが別紙により6月6日(水)までにメール又は  
FAXにてご報告願います。

記

1. 水防連絡協議会

- (1) 日 時 平成30年6月12日(火) 13:30~14:30
- (2) 場 所 大田集合庁舎 2階「第一会議室」
- (3) 議 題 ①水防県央支部大田地区水防計画について  
②近年の水防体制状況等について

2. 危険箇所の巡視

- (1) 日 時 平成30年6月12日(火) 14:30~16:00
- (2) 場 所 「笹川」大田市静間町地内(予定)
- (3) その他 ①場所については、変更する場合があります。  
②大田集合庁舎からの移動は各自でお願いします。

3. 参加機関

大田警察署、大田市危機管理室、大田市温泉津支所、大田市仁摩支所、  
大田市消防部、大田市消防団、県央整備事務所大田事業所

【問い合わせ先】

島根県央整備事務所  
大田事業所管理課 担当：加藤、平田  
TEL 0854-84-9748 FAX 0854-84-9755  
E-mail: katou-yutaka@pref.shimane.lg.jp

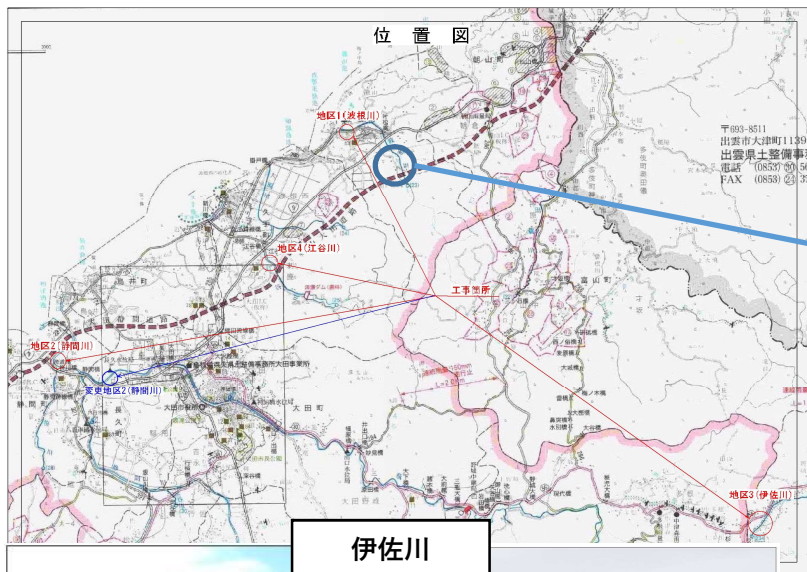




項目	1 1. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策 目標時期：平成28年度から継続実施	
内容	H30年度取組	【河川に堆積した土砂の取り除き】
	R01年度予定	【河川に堆積した土砂の取り除き】
取組機関	大田市、川本町、美郷町、邑南町、島根県	

**H30 実績（島根県）**

**H31 予定・代表箇所（島根県）**



**伊佐川**



**着手前**



**完了**



**着手前**





項目	12. 排水施設、排水資機材等の情報を共有 目標時期：継続実施	
内容	H30年度取組	島根県水防計画により排水施設、排水機材の情報共有
	R01年度予定	島根県水防計画により排水施設、排水機材の情報共有
取組機関	大田市、川本町、美郷町、邑南町、島根県	

## 2019年度 島根県水防計画抜粋

(1) 国土交通省所有機械基地名称及び位置

基地名	所在地	台数	規格	車両 総重量(kg)
斐伊川出雲市 河川防災ステーション	出雲市上塩治町	1台	排水ポンプ車 0.5 m <sup>3</sup> /s (揚程 2.0m) 機械番号 25-4706	18,070 未満
		1台	照明車 2kw×6灯 機械番号 11-4718	6,810
出雲河川事務所 中海出張所	安来市東赤江町福井 1637	1台	排水ポンプ車 0.5 m <sup>3</sup> /s 機械番号 18-4708	9,030
		1台	照明車 2kw×6灯 機械番号 21-4703	7,770
浜田河川国道事務所 安富水防倉庫	益田市安富町	1台	排水ポンプ車 0.5 m <sup>3</sup> /s 機械番号 24-4702	9,340
浜田河川国道事務所 江の川下流出張所	江津市渡津町	1台	排水ポンプ車 0.5 m <sup>3</sup> /s (揚程 2.0m) 機械番号 24-4706	17,300
		1台	照明車 2kw×6灯 機械番号 11-4719	6,810
浜田河川国道事務所 多田水防倉庫	川本町多田	1台	排水ポンプ車 0.5 m <sup>3</sup> /s (揚程 2.0m) 本部付 機械番号 22-4700	17,050
浜田河川国道事務所 尾原水防倉庫	川本町川下	1台	排水ポンプ車 0.5 m <sup>3</sup> /s (揚程 20m) 本部付 機械番号 19-4704	17,270
		1台	照明車 2kw×6灯 本部付 機械番号 20-4705	7,650
浜田河川国道事務所 益川国道維持出張所	益田市あけぼの町	1台	照明車 2kw×6灯 機械番号 16-1709 本部付	

(2) 島根県所有機械基地名称及び位置

基地名	所在地	台数	規格	車両 総重量(kg)
雲南県土整備事務所	雲南市木次町里方 531-1	1台	排水ポンプ車 0.5 m <sup>3</sup> /s	10,340

(3) 市町村所有機械基地名称及び位置

基地名	所在地	台数	規格	車両 総重量(kg)
雲南市三刀屋水防格納庫	雲南市三刀屋町三刀屋 1164-4	1台	排水ポンプ車 0.5 m <sup>3</sup> /s	7,660

(3) 要請先(窓口)

1) 国土交通省所有機械

国土交通省出雲河川事務所	管理第一課	TEL FAX	0853-20-1753 0853-22-6117
国土交通省浜田河川国道事務所	河川管理課	TEL FAX	0855-22-2480 0855-22-2486
国土交通省中国地方整備局 企画部	防災課	TEL FAX	082-221-9231 082-227-2651

2) 島根県所有機械

各県土整備事務所等(各水防支部・地区)	水防担当課	TEL FAX	県水防計画 P6 参照 #
上木部河川課(水防本部)	防災グループ	TEL	0852-22-6363

○島根県内の排水ポンプ車配備位置図



出雲河川事務所所有の排水ポンプ車



能力：30m<sup>3</sup>/min (5m<sup>3</sup>/min×6)  
設置人数：5人程度  
運転時間：約48時間  
(斐伊川出雲市河川防災ステーション)

能力：30m<sup>3</sup>/min (5m<sup>3</sup>/min×6)  
設置人数：5名程度  
運転時間：約48時間  
(中海出張所)

・設置人数は、標準的な現場において全容量の運転開始までの所要時間を1時間程度と想定した場合の参考値  
・運転時間は燃料が満タン状態での無制限連続運転時間

県央圏域県管理河川に関する減災対策協議会（各機関における取組内容の詳細）

赤字；H30取組内容  
青字；R01取組予定

【資料 2】

	主な取組項目	対象	目標時期	取組機関						備考	
				大田市	川本町	美郷町	邑南町	浜田河川国道事務所	松江地方気象台		島根県
■ 水害リスク情報等を地域と共有し、命を守るための確実な避難の実現											
1	※想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図の作成・周知 ・浸水継続時間、家屋倒壊等想定氾濫区域の設定し公表	静間川、三瓶川	令和元年度末まで							・想定最大規模降雨による浸水想定区域図作成・公表し、関係市へ提供。	
			H30取組状況							洪水浸水想定区域図作成に着手	
			R01取組予定							洪水浸水想定区域図公表 大田市へ提供	
2	※水害ハザードマップの改良・周知 ・想定最大規模降雨の浸水想定に基づく水害ハザードマップの改良・周知	対象流域	令和3年度末まで								
			H30取組状況	—							
3	※避難勧告等の発令に着目した水害対応タイムラインの策定 ・情報伝達演習等を通じ、改善を進めながら定着を図る	静間川、三瓶川	平成30年度出水期まで	・既存の水害対応チェックリストを基に水害対応タイムラインを作成 ・実洪水、情報伝達訓練を踏まえ適宜見直し					・タイムラインの策定に関する支援	・水害対応タイムラインの確認・調整。水害対応タイムラインにおいて防災気象情報を有効に活用する観点から助言	・既存の水害対応チェックリストを基に水害対応タイムラインを作成 ・実洪水、情報伝達訓練を踏まえ適宜見直し
			H30取組状況	適宜見直し					・対象河川の水害対応タイムラインの作成	・対象河川の水害対応タイムラインの作成	対象河川の水害対応タイムラインの作成
			R01取組予定	適宜見直し					・多機関連携型タイムラインの策定	適宜見直し	実洪水、情報伝達訓練を通じて検証を行う
4	※洪水時における河川管理者からの情報提供（ホットラインの定着） ・出水期前の情報伝達演習等を通じて連絡体制の定着を図る	静間川、三瓶川	平成28年度から継続実施	・出水期前の情報伝達演習等を通じて連絡体制の定着を図る	・出水期前の情報伝達演習等を通じて連絡体制の定着を図る	・出水期前の情報伝達演習等を通じて連絡体制の定着を図る	・出水期前の情報伝達演習等を通じて連絡体制の定着を図る				・出水期前の情報伝達演習等を通じるなどにより連絡体制の定着を図る
			H30取組状況	情報伝達演習の実施	情報伝達演習の実施	情報伝達演習の実施	県との情報伝達訓練実施			情報伝達演習の実施（H30.4.25）	
5	※避難勧告等の発令判断を的確に行うための水防情報提供の充実 ・次期水防情報システムの開発により県民向け情報提供の充実を図る ・防災気象情報の改善を図り、危険度やその切迫度を分かりやすく提供	圏域	令和2年度末まで							・防災気象情報の改善 ○危険度を色分けした時系列 ○警報級の可能性の提供 ○危険度分布（メッシュ情報）の充実	・次期水防情報システムの開発 ○操作法を改善し迅速な情報提供 ○観測データの異常値チェック機能 ○スマートフォンに対応した情報提供 ○訓練シナリオの充実 ・雨量計、水位計等の更新
			H30取組状況						・平成30年6月20日より降水短時間予報をこれまでの6時間先までから15時間先まで延長 ・平成31年3月14日より、台風強度予報をこれまでの3日間から5日間先まで延長	・次期水防情報システム運用開始【H31.3.8】 ・雨量計、水位計等の更新工事に着手【H31.3契約】	
			R01取組予定						・大雨警報・注意報（浸水害）洪水警報・注意報等の基準についての評価及び検証を行い、必要に応じて基準の見直しを行う。	・雨量計、水位計等の更新（R3.3迄）	

	主な取組項目	対象	目標時期	取組機関							備考	
				大田市	川本町	美郷町	邑南町	浜田河川国道事務所	松江地方気象台	島根県		
6	※水害リスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備 ・県内モデル河川で検証した上で、順次拡大を図る	圏域	平成30年度から順次実施	・水位計の設置が必要な河川、箇所を河川管理者と検討する。	水位計の設置が必要な河川、箇所を河川管理者と検討する	—	・水位計の設置が必要な河川、箇所を河川管理者と検討する。			・モデル河川に簡易水位計を整備し、効果を検証した上で順次拡大を図る ○モデル河川・・・今後調整		
			H30取組状況	河川管理者により銀山川に水位計設置済み	河川管理者により矢谷川に水位計設置済み	河川管理者により尻無川に水位計設置済み	河川管理者により出羽川に水位計設置済み			・危機管理型水位計の整備 大田市(銀山川)、川本町(矢谷川) 美郷町(尻無川)、邑南町(出羽川)		
			RO1取組予定	河川管理者との協議	水位計の設置が必要な河川、箇所を河川管理者と検討する	住民及び行政職員等への周知を行い積極的な活用を図る	水位計の設置が必要な河川、箇所を河川管理者と検討する。			・水位計、河川監視カメラの工事の実施		
7	※出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及 ・出前講座により水防情報の入手、活用方法等について周知 ・広報紙を活用した情報発信	圏域	毎年継続実施	・防災出前講座等により防災情報の入手、活用方法等について周知を図る	小学校、中学校、高校での防災教室の開催や出前講座の開催により防災地域の普及を図る		・広報誌等を利用した防災知識の普及 ・小・中学校での防災教室や地域での出前講座の開催により防災地域の普及を図る	・出前講座や防災講演会、広報誌等を利用し防災知識の普及を図る。	・防災知識の普及に協力	・出前講座等により防災気象情報の入手、活用方法等について周知、また協議会として防災教育を実施する際には講師派遣、資料提供に対応。	・出前講座により水防情報の入手、活用方法等について周知 ・広報紙を活用した防災情報発信	
			H30取組状況	自治会等における出前講座で情報入手、活用方法の周知を図る	H30.6.10出前講座実施	・広報誌による防災知識の普及 ・連合自治会の防災教室等開催	・広報誌による防災知識の普及 ・自治会の防災教室等開催	防災知識の普及に協力	出前講座等	・新聞広報、出前講座等		
			RO1取組予定	・自治会等における出前講座で情報入手、活用方法の周知を図る ・広報誌による情報発信	・広報誌等で防災情報の周知 ・R1.5.26、6.9防災訓練実施	・広報誌による防災知識の普及 ・連合自治会の防災教室等開催	・広報誌による防災知識の普及 ・自治会の防災教室等開催	防災教育の促進 ・防災教育用資料の検討・作成 ・個人向け防災計画作成支援ツールの検討・作成	出前講座等	・新聞広報、出前講座等		
8	※水害リスクの高い重要水防区域、危険な箇所共同点検 ・出水期前に重要水防区域、危険な箇所、水防資機材等について、河川管理者・市・消防団等と共同点検を実施	静間川、三瓶川 他	平成30年度から	・出水期前に重要水防区域、危険な箇所、水防資機材等について、河川管理者・市・消防団等と共同点検	・出水期前に重要水防区域、危険な箇所、水防資機材等について、河川管理者・市・消防団等と共同点検		・出水期前に重要水防区域、危険な箇所、水防資機材等について、河川管理者・市・消防団等と共同点検			・出水期前に重要水防区域、危険な箇所、水防資機材等について、河川管理者・市・消防団等と共同点検		
			H30取組状況	出水期前の共同点検実施(H30.6.12)	未実施	県管理河川においては未実施	未実施			出水期前の共同点検実施		
			RO1取組予定	出水期前の共同点検実施(H31.6.11予定)	共同点検の実施	県管理河川においては未実施	共同点検の実施			出水期前の共同点検実施		
9	※水害危険性の周知促進 ・過去の浸水実績等を把握し、水害ハザードマップ等により住民へ周知 ・水位周知河川に新たに指定する河川について調整	—	令和2年度から	・水害実績等の周知検討	浸水実績の周知検討等		・浸水実績等の周知検討			・過去の浸水実績や簡易な方法を活用した浸水想定区域を関係市へ提供。 ・役場等に係る河川を中心に対象河川を調整		
			H30取組状況	—	—	—	—			—		
			RO1取組予定	—	—	—	—			—		



	主な取組項目	対象	目標時期	取組機関						備考	
				大田市	川本町	美郷町	邑南町	浜田河川国道事務所	松江地方気象台		島根県
<b>■ 要配慮者利用施設における確実な避難</b>											
10	※要配慮者利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成支援 ・施設管理者向けの説明会を開催(平成29年1月～2月) ・モデル施設で作成する避難確保計画を協議会の場で共有	圏域	平成28年度から継続実施	・対象施設の策定状況の把握と策定に必要な支援の実施	作成に向けた支援の実施	・対象施設の策定状況の把握と策定に必要な支援の実施	対象無し	・平成28年度施設管理者向け説明会の開催 ・避難確保計画作成に関する支援	・平成28年度施設管理者向け説明会の開催 ・避難確保計画において防災気象情報を有効に活用する観点から助言	・平成28年度施設管理者向け説明会の開催 ・モデル施設で作成する避難確保計画を協議会の場で共有 ・例)モデル施設で避難確保計画の作成	
			<b>H30取組状況</b>	【平成31年3月末】 対象施設9施設 (内訳) 避難計画策定済み4施設 避難計画未策定 5施設	作成に向けた支援の実施	作成に向けた支援の実施	作成に向けた支援の実施	未実施	未実施	未実施	
			<b>R01取組予定</b>	継続	作成に向けた支援の実施	作成に向けた支援の実施	作成に向けた支援の実施	作成に向けた支援の実施	作成に向けた支援の実施	・説明会及び避難確保計画作成に協力する。	・計画作成支援を行う
<b>■ 被災すると社会経済に大きな影響を与える施設や基盤の保全を図る</b>											
11	※河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策 ・河川整備状況を共有 ・河川改修、水門・排水施設の長寿命化について計画的に実施 ・通水を阻害する堆積土砂・立木の撤去について優先箇所を定めて順次実施	圏域	平成28年度から継続実施	・通水を阻害する堆積土砂・立木の撤去について県と調整し優先箇所を定めて順次実施	通水を阻害する堆積土砂・流木の撤去について県と調整し優先箇所を定めて順次実施	・河川状況の監視 ・通水を阻害する堆積土砂・流木の撤去について県と調整し優先箇所を定めて順次実施	通水を阻害する堆積土砂・流木の撤去について県と調整し優先箇所を定めて順次実施			・河川整備状況を共有 ・河川改修、水門、排水施設の長寿命化について計画的に実施 ・通水を阻害する堆積土砂・立木の撤去について関係市と調整し優先箇所を定めて順次実施	
			<b>H30取組状況</b>	・河川状況の監視と県への報告	・河川状況の監視と県への報告	・河川状況の監視と県への報告	・河川状況の監視と県への報告			伊佐川ほか6河川で実施	
			<b>R01取組予定</b>	・河川状況の監視と県への報告	・河川状況の監視と県への報告	・河川状況の監視と県への報告	・河川状況の監視と県への報告			波根川ほか実施予定	
12	※排水施設、排水資機材等の情報を共有 ・排水施設、排水資機材、備蓄水防資機材等の共有 ・長期にわたり浸水が継続し重要施設(市町村庁舎等)が存する地域において排水計画作成	圏域	毎年継続実施	・排水施設、排水資機材等の情報の共有	排水施設、排水資機材等の情報の共有	・排水施設、排水資機材等の情報の共有	・排水施設、排水資機材等の情報の共有	・排水施設、排水資機材等の情報の提供 ・排水計画策定に関する助言		・排水施設、排水資機材等の情報の共有 ・長期にわたり浸水が継続し重要施設(市町村庁舎等)が存する地域において排水計画を作成	
			<b>H30取組状況</b>	排水施設、排水資機材等の情報の共有	排水施設、排水資機材等の情報の共有	排水施設、排水資機材等の情報の共有	排水施設、排水資機材等の情報の共有	排水施設、排水資機材等の情報の共有		・平成30年度水防計画により排水施設、排水機材の情報共有	
			<b>R01取組予定</b>	排水施設、排水資機材等の情報の共有	排水施設、排水資機材等の情報の共有	排水施設、排水資機材等の情報の共有	排水施設、排水資機材等の情報の共有	排水計画(案)の検討(江の川(下流)・高津川)		・令和元年度水防計画により排水施設、排水機材の情報共有	
13	※市町村庁舎等の災害拠点施設の自衛水防の推進 ・浸水想定区域内の市町村庁舎や災害拠点病院等に対する情報伝達体制・方法の共有 ・浸水想定区域内の市町村庁舎の機能確保のため、耐水化・非常用電源等の必要な対策について、協議会で共有	圏域	平成29年度から継続実施	・災害拠点施設に対する情報伝達体制・方法について共有を図る				・自衛水防推進に関する支援		・浸水想定区域内の庁舎や災害拠点病院等に対する情報伝達体制・方法の共有 ・浸水想定区域内の市庁舎の機能確保のため、耐水化・非常用電源等の必要な対策について、協議会で共有	
			<b>H30取組状況</b>	市役所庁舎:浸水想定区域外 市立病院:浸水想定区域外				-		-	
			<b>R01取組予定</b>	市役所庁舎:浸水想定区域外 市立病院:浸水想定区域外				協議会で情報共有予定(江の川(下流)・高津川)		-	